

## ～支援の概要～

# 季節外れの消費行動をきっかけに聴き取り調査を実施し、販売方法を提案

## 1. 企業概要

株式会社おおまえ（滋賀県東近江市小川町1413） 代表取締役 大前清司

TEL:0748-42-0805 <http://www.oomae.co.jp/>

### ①事業内容：

- ・麻織物商品の企画・開発、卸、販売。
- ・麻織物の応用品（衣料品、寝具、小物等）を多様に展開している。天然素材、自然水、自然乾燥にこだわり、肌にやさしい衣料品の生産を行い、化学薬品は使用せず、柿渋染（殺菌効果）を実施。

### ②主な商品：

- ・「麻五重ケット（あさごじゅうけつ）」（夏期のエアコンのかけすぎによる冷えを予防する目的で開発。）



麻五重ケット

## 2. 支援内容

- ①一般消費者が麻五重ケットを冬に購入する消費行動に疑問を感じて、機を逃さず聴き取りを進行。社長に同行し聴き取り調査を実施。
- ②聴き取りの結果、「冬でも上布団の内側で体に沿わせて使用すると暖かい。」とのコメントを得た。そこで、保温性、放湿性を科学的に検証したところ、冬でも十分な効果を発揮することが判明した。
- ③麻は夏向きの商品との常識を覆した「冬も麻が良い！」とのキャッチフレーズを作り、印刷デザイナーを紹介しPRパンフレットを作成。
- ④一般消費者への直販が1割程度増え、利益率の改善に貢献。

## 3. 支援のポイント ～認定支援機関からのコメント～

- ①会社への訪問頻度は多くはないが、30年来に渡り継続的に支援している。
- ②通常の消費行動とは異なる情報を捉えたら、機を逃さず行動に移す。
- ③一般に旧来型の産業は大量生産に対応できる体制が整っていないため、麻五重ケットは売れ過ぎて無理な量産をして品質不信を招き信用を落とさぬよう、いわゆるロコミ的に広げていく販売戦略がよいと考えている。
- ④小規模企業に対しては多様な提案をして集中力が弱くなる様な導き方はしない方がよい。支援の際は、支援先企業の“姿”を正しく理解し、その企業がやれることをアドバイスする様に自戒している。

## ■認定支援機関の概要■

- ・機関名：新庄秀光  
（工業経営研究所 技術士）  
（支援当時の所属：  
滋賀県中小企業団体中央会）
- ・設立年月日：S45. 4. 1
- ・住所：滋賀県栗東市  
霊仙寺1-10-43
- ・電話番号：077-552-3159
- ・従業員数：2名
- ・相談内容等：  
経営者の思いを確実に反映させた経営方針・事業計画の策定。商品開発、販路開拓。全社員の意欲を湧き上がらせる組織運営の仕組み創造を支援。

新庄秀光氏

